

令和3年度 八女市水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和3年度八女市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水戸数		15,663 戸
(2) 年間総有収水量		3,240,000 m ³
(3) 1日平均有収水量		8,864 m ³
(4) 主要な建設改良事業		
① 豊岡地区水道整備事業		1,089,300 千円
② 配水管布設工事及び配水管移設工事		130,200 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入	
第1款 水道事業収益			994,213 千円
第1項 営業収益			821,104 千円
第2項 営業外収益			173,108 千円
第3項 特別利益			1 千円
	支	出	
第1款 水道事業費用			896,587 千円
第1項 営業費用			864,886 千円
第2項 営業外費用			27,551 千円
第3項 特別損失			150 千円
第4項 予備費			4,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額490,965千円は、当年度分消費税資本的収支調整額78,643千円、過年度分損益勘定留保資金412,322千円で補てんするものとする。)

		収	入	
第1款	資本的収入			1, 187, 479 千円
第1項	工事負担金			48, 225 千円
第2項	他会計負担金			9, 900 千円
第3項	他会計出資金			405, 848 千円
第4項	加入金			17, 305 千円
第6項	国庫補助金			341, 000 千円
第7項	企業債			365, 200 千円
第10項	有価証券売却代金			1 千円
		支	出	
第1款	資本的支出			1, 678, 444 千円
第1項	建設改良費			1, 352, 291 千円
第2項	企業債償還金			224, 343 千円
第3項	過年度還付金			210 千円
第4項	投資			100, 600 千円
第5項	予備費			1, 000 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「企業債」による。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した予算額に過不足を生じた場合における同一款内でこれらの経費の各項の間の流用。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 119,162 千円

(他会計からの補助金)

第9条 経営の健全化の早期実現を図るため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、420,593千円である。

令和3年2月24日提出

八女市長 三田村 統 之

令和3年度 八女市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出
収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1 水道事業収益			994,213		
	1 営業収益	1 給水収益	821,104	水道料金	
		2 受託工事収益	100		
		3 その他営業収益	3,366	給水装置工事手数料等 他会計負担金 雑収益	2,098 1,100 168
		2 営業外収益	173,108		
	1 受取利息及び配当金	1 受取利息及び配当金	1,779	預金利息 貸付金利息 有価証券利息	778 1 1,000
		2 他会計補助金	3,745		
		3 長期前受金戻入	126,152		
		4 消費税及び地方消費税還付金	41,415		
		5 雑収益	17	有価証券売却収益 その他雑収益	1 16
	3 特別利益			1	
		2 過年度損益修正益		1	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業費用			896,587	
	1 営業費用		864,886	
		1 原水及び浄水費	223,970	受水費
		2 配水及び給水費	178,837	給料 7,972 手当等 5,714 報酬 1,568 法定福利費 2,598 旅費 67 備用品費 1,309 燃料費 417 光熱水費 15,288 通信運搬費 2,813 委託料 75,359 手数料 2,623 修繕費 25,627 動力費 13,834 薬品費 1,435 負担金 7,875 工事請負費 12,587 保険料 512 公課費 7 賞与引当金繰入額 1,037 法定福利引当金繰入額 195
		3 受託工事費	500	修繕費

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1 水道事業費用	1 営業費用	4 総係費	54,673	給料	12,805
				手当等	9,162
				法定福利費	4,168
				旅費	383
				備用品費	419
				印刷製本費	926
				通信運搬費	896
				委託料	19,579
				手数料	1,869
				賃借料	1,207
	負担金	869			
	保険料	170			
	賞与引当金繰入額	1,764			
法定福利引当金繰入額	347				
貸倒引当金繰入額	109				
	5 減価償却費		402,436	有形固定資産減価償却費	
	6 資産減耗費		4,470	固定資産除却費	
	2 営業外費用		27,551		
	1 支払利息及び企業債取扱諸費		27,551	企業債利息	
	3 特別損失		150		
	4 過年度損益修正損		150		
	4 予備費		4,000		
	1 予備費		4,000		

資本的収入及び支出
収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			1, 187, 479	
	1 工事負担金		48, 225	
		1 工事負担金	48, 225	
	2 他会計負担金		9, 900	
		1 他会計負担金	9, 900	
	3 他会計出資金		405, 848	
		1 他会計出資金	405, 848	
	4 加入金		17, 305	
		1 加入金	17, 305	
	6 国庫補助金		341, 000	
		1 国庫補助金	341, 000	
7 企業債		365, 200		
	1 企業債	365, 200		
10 有価証券売却 代金		1		
	1 有価証券売却代金	1		

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			1,678,444	
	1 建設改良費		1,352,291	
		1 施設改良費	1,342,332	給料 34,740 手当等 26,045 法定福利費 11,047 委託料 56,000 工事請負費 1,214,500
		2 機械器具購入費	9,959	機器購入費
	2 企業債償還金		224,343	
		1 企業債償還金	224,343	
	3 過年度還付金		210	
		1 過年度還付金	210	過年度加入金還付金
	4 投資		100,600	
		1 投資有価証券購入費	100,600	
	5 予備費		1,000	
		1 予備費	1,000	

令和3年度 八女市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位：千円)

<p>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</p> <p>当年度純利益 23,037</p> <p>減価償却費 402,436</p> <p>固定資産除却費 4,470</p> <p>減損損失 0</p> <p>貸倒引当金の増減額(△は減少) 37</p> <p>その他引当金の増減額(△は減少) 41</p> <p>長期前受金戻入額 △ 126,152</p> <p>受取利息及び配当金 △ 1,779</p> <p>支払利息及び企業債取扱諸費 27,551</p> <p>固定資産売却損益(△は収益) 0</p> <p>未収金の増減額(△は増加) △ 44,714</p> <p>その他流動資産の増減額(△は増加) 0</p> <p>特定収入仮払消費税の調整額 △ 36,284</p> <p>未払金の増減額(△は減少) 362,656</p> <p>その他流動負債の増減額(△は減少) 0</p> <p>小計 611,299</p> <p>利息及び配当金の受取額 1,779</p> <p>利息及び企業債取扱諸費の支払額 △ 27,551</p> <p>業務活動によるキャッシュ・フロー① 585,527</p>	<p>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</p> <p>有形固定資産の取得による支出 △ 1,235,810</p> <p>有形固定資産の売却による収入 0</p> <p>有価証券の取得による支出 △ 100,600</p> <p>有価証券の売却による収入 0</p> <p>国庫補助金による収入 341,000</p> <p>工事負担金による収入 48,225</p> <p>加入金等による収入 15,732</p> <p>一般会計からの繰入金による収入 9,900</p> <p>過年度加入金の還付による支出 △ 191</p> <p>投資活動によるキャッシュ・フロー② △ 921,744</p> <p>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</p> <p>建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入 365,200</p> <p>建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 △ 224,342</p> <p>他会計からの出資による収入 405,848</p> <p>財務活動によるキャッシュ・フロー③ 546,706</p> <p>資金増減額(△は減少) ①+②+③ 210,489</p> <p>資金期首残高 2,002,733</p> <p>資金期末残高 2,213,222</p>
---	--

給 与 費 明 細 書

一般職

(1) 総括

区 分	職員数 (人)	給 与 費				退職手当 組合負担金 (千円)	法定福利費 (千円)	合計 (千円)	備 考	
		報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)					
本年度	損益勘定支弁職員	(1) 6	1,568	20,777	13,937	36,282	3,740	7,308	47,330	
	資本勘定支弁職員	(1) 8		34,740	17,697	52,437	8,348	11,047	71,832	
	合 計	(2) 14	1,568	55,517	31,634	88,719	12,088	18,355	119,162	
前年度	損益勘定支弁職員	(1) 6	1,574	20,019	14,264	35,857	4,657	7,166	47,680	
	資本勘定支弁職員	(2) 6		32,450	14,133	46,583	6,761	9,860	63,204	
	合 計	(3) 12	1,574	52,469	28,397	82,440	11,418	17,026	110,884	
比較	損益勘定支弁職員	()	△ 6	758	△ 327	425	△ 917	142	△ 350	
	資本勘定支弁職員	(△1) 2		2,290	3,564	5,854	1,587	1,187	8,628	
	合 計	(△1) 2	△ 6	3,048	3,237	6,279	670	1,329	8,278	

備考 「職員数」欄の()内は、短時間勤務職員について外書きとする。

手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	管理職手当 (千円)	地域手当 (千円)	特殊勤務 手当(千円)	時間外勤務 手当(千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末勤勉 手当(千円)	管理職特別 勤務手当(千円)	単身赴任手当 (千円)
	本年度	1,910	612			1,900	588	1,400	25,179	45	
	前年度	1,010	612			1,150	788	700	24,092	45	
	比 較	900				750	△ 200	700	1,087		

ア 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数 (人)	給 与 費				退職手当 組合負担金 (千円)	法定福利費 (千円)	合計 (千円)	備 考	
		報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)					
本年度	損益勘定支弁職員	() 6		20,777	13,800	34,577	3,740	7,308	45,625	
	資本勘定支弁職員	(1) 8		34,740	17,697	52,437	8,348	11,047	71,832	
	合 計	(1) 14		55,517	31,497	87,014	12,088	18,355	117,457	
前年度	損益勘定支弁職員	() 6		20,019	14,066	34,085	4,657	7,166	45,908	
	資本勘定支弁職員	(2) 6		32,450	14,133	46,583	6,761	9,860	63,204	
	合 計	(2) 12		52,469	28,199	80,668	11,418	17,026	109,112	
比 較	損益勘定支弁職員	()		758	△ 266	492	△ 917	142	△ 283	
	資本勘定支弁職員	(△1) 2		2,290	3,564	5,854	1,587	1,187	8,628	
	合 計	(△1) 2		3,048	3,298	6,346	670	1,329	8,345	

手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	管理職手当 (千円)	地域手当 (千円)	特殊勤務 手当(千円)	時間外勤務 手当(千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末勤勉 手当(千円)	管理職特別 勤務手当(千円)	単身赴任手当 (千円)
	本年度	1,910	612			1,900	588	1,400	25,042	45	
	前年度	1,010	612			1,150	788	700	23,894	45	
	比較	900				750	△ 200	700	1,148		

備考 1 この表は、給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員（事業費支弁に係る職員を含む。）で予算の積算の基礎となったものについて記載する。

2 ()内は、短時間勤務職員について外書きとする。

イ 会計年度任用職員

区分	職員数 (人)	給 与 費			退職手当 組合負担金 (千円)	法定福利費 (千円)	合計 (千円)	備 考
		報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)				
本年度	損益勘定支弁職員	(1)	1,568	137	1,705		1,705	
	資本勘定支弁職員	()						
	合 計	(1)	1,568	137	1,705		1,705	
前年度	損益勘定支弁職員	(1)	1,574	198	1,772		1,772	
	資本勘定支弁職員	()						
	合 計	(1)	1,574	198	1,772		1,772	
比 較	損益勘定支弁職員	()	△ 6	△ 61	△ 67		△ 67	
	資本勘定支弁職員	()						
	合 計	()	△ 6	△ 61	△ 67		△ 67	

手当の内訳	区分	地域手当 (千円)	特殊勤務 手当(千円)	時間外勤務 手当(千円)	通勤手当 (千円)	期末手当 (千円)
	本年度					137
	前年度					198
	比較					△ 61

備考 1 この表は、報酬又は給料をもって支弁される会計年度任用職員（事業費支弁に係る職員を含む。）で予算の積算の基礎となったものについて記載する。

2 () 内は、会計年度任用の職を占める職員であって、その一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の1週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員について外書きとする。

(2) 給料及び手当の増減額の明細（会計年度任用職員以外の職員）

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	3,048	給与改定に伴う増減分			
		昇給に伴う増加分	451		
		その他の増減分	2,597		
手 当	3,298	制度改正に伴う増減分	△ 318		
		その他の増減分	3,616		

(3) 給料及び手当の状況（会計年度任用職員以外の職員）

ア 職員一人当たり給与

区 分		一 般 職
令和3年4月現在	平均給料月額（円）	315,879
	平均給与月額（円）	340,364
	平均年齢（歳）	41.7
令和2年4月現在	平均給料月額（円）	334,192
	平均給与月額（円）	361,333
	平均年齢（歳）	43.6

イ 初任給

区 分	一 般 職	一般会計の制度
高 校 卒	154,900円	154,900円
大 学 卒	182,200円	182,200円

ウ 級別職員数

区 分	一 般 職	
	級	職 員 数 (人)
令和3年4月現在	8 級	()
	7 級	()
	6 級	1 ()
	5 級	3 ()
	4 級	4 ()
	3 級	2 (1)
	2 級	()
	1 級	4 ()
計	14 (1)	
令和2年4月現在	8 級	()
	7 級	()
	6 級	1 ()
	5 級	2 ()
	4 級	5 ()
	3 級	2 (2)
	2 級	()
	1 級	2 ()
計	12 (2)	

「職員数」欄の () 内は、短時間勤務職員について外書きとする。

エ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有	
	2.225	2.225	4.45		
前 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有	
	2.250	2.250	4.50		
一 般 会 計 の 制 度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有	
	2.225	2.225	4.45		

()内は、短時間勤務職員について外書きとする。

オ 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続 の者(月分)	25年勤続 の者(月分)	35年勤続 の者(月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備 考
支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算)	
一 般 会 計 の 制 度	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算)	

カ 地域手当

支給対象地域	全市内	福岡市	大野城市
支給率(%)	0	10	6
支給対象職員数(人)	0	0	0
国の制度(支給率)	支給地域外	10	6

キ その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同	
住居手当	同	
通勤手当	同	

企 業 債

(単位:千円)

起 債 の 目 的	限 度 額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
水 道 事 業	365,200	証書借入又は 証 券 発 行 財政融資資金 そ の 他	4. 0%以内(ただし、 利率見直し方式で借り入 れる財政融資資金及び地 方公共団体金融機構資金 について、利率の見直し を行った後においては、 当該見直し後の利率)	財政融資資金及び地方公共団体 金融機構資金についてはその融 通条件により、銀行その他の場 合にはその債権者と協定すると ころによる。ただし、市財政の 都合により据置期間及び償還期 限を短縮し、もしくは繰上償還 又は低利に借換えることができ る。

令和3年度 八女市水道事業予定貸借対照表
(令和4年3月31日)

(単位：千円)

		資	産	の	部		
1	固定資産						
(1)	有形固定資産						
イ	土地			138,928			
ロ	建物	342,981					
	減価償却累計額	<u>△ 76,579</u>		266,402			
ハ	構築物	12,861,439					
	減価償却累計額	<u>△ 4,753,050</u>		8,108,389			
ニ	機械及び装置	1,446,183					
	減価償却累計額	<u>△ 434,416</u>		1,011,767			
ホ	車両運搬具	882					
	減価償却累計額	<u>△ 839</u>		43			
ヘ	工具器具及び備品	2,470					
	減価償却累計額	<u>△ 2,333</u>		137			
ト	建設仮勘定			<u>3,636</u>			
	有形固定資産合計					9,529,302	
(2)	無形固定資産						
イ	電話加入権			<u>320</u>			
	無形固定資産合計					320	
(3)	投資その他の資産						
イ	投資有価証券			<u>299,415</u>			
	投資その他の資産合計					<u>299,415</u>	
	固定資産合計						9,829,037
2	流動資産						
(1)	現金預金					2,213,222	
(2)	未収金			70,786			
	未収金貸倒引当金			<u>△ 609</u>		<u>70,177</u>	
	流動資産合計						<u>2,283,399</u>
	資産合計						<u><u>12,112,436</u></u>

負 債 の 部

3	固定負債		
	(1) 企業債	2,020,893	
	固定負債合計		2,020,893
4	流動負債		
	(1) 企業債	235,190	
	(2) 未払金	551,535	
	(3) 引当金	3,343	
	(4) その他流動負債	500	
	流動負債合計		790,568
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	4,751,001	
	(2) 長期前受金収益化累計額	△ 1,591,653	
	繰延収益合計		3,159,348
	負債合計		5,970,809

資 本 の 部

6	資本金		
	(1) 資本金	5,127,778	
	資本金合計		5,127,778
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ 受贈財産評価額	4,758	
	ロ その他資本剰余金	29,759	
	資本剰余金合計		34,517
	(2) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	4,900	
	ロ 当年度末処分利益剰余金	974,432	
	利益剰余金合計		979,332
	剰余金合計		1,013,849
	資本合計		6,141,627
	負債資本合計		12,112,436

令和2年度 八女市水道事業予定損益計算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位：千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	730,918		
	(2) 受託工事収益	100		
	(3) その他営業収益	2,625	733,643	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	202,986		
	(2) 配水及び給水費	124,746		
	(3) 受託工事費	455		
	(4) 総係費	51,407		
	(5) 減価償却費	407,897		
	(6) 資産減耗費	11,511	799,002	
	営業損失			65,359
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	2,505		
	(2) 他会計補助金	7,615		
	(3) 長期前受金戻入	128,795		
	(4) 雑収益	15	138,930	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	31,780		
	(2) 雑支出	55	31,835	107,095
	経常利益			41,736
5	特別利益			
	(1) 固定資産売却益	64	64	
6	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	159		
	(2) その他特別損失	2,884	3,043	△ 2,979
	当年度純利益			38,757
	前年度繰越利益剰余金			912,638
	当年度未処分利益剰余金			951,395

令和2年度 八女市水道事業予定貸借対照表
(令和3年3月31日)

(単位：千円)

		資	産	の	部		
1	固定資産						
(1)	有形固定資産						
イ	土地			138,928			
ロ	建物	214,560					
	減価償却累計額	<u>△ 67,738</u>		146,822			
ハ	構築物	12,001,618					
	減価償却累計額	<u>△ 4,430,255</u>		7,571,363			
ニ	機械及び装置	997,351					
	減価償却累計額	<u>△ 363,726</u>		633,625			
ホ	車両運搬具	882					
	減価償却累計額	<u>△ 794</u>		88			
ヘ	工具器具及び備品	2,470					
	減価償却累計額	<u>△ 2,269</u>		201			
ト	建設仮勘定			<u>209,371</u>			
	有形固定資産合計					8,700,398	
(2)	無形固定資産						
イ	電話加入権			<u>320</u>			
	無形固定資産合計					320	
(3)	投資その他の資産						
イ	投資有価証券			<u>198,815</u>			
	投資その他の資産合計					<u>198,815</u>	
	固定資産合計						8,899,533
2	流動資産						
(1)	現金預金					2,002,733	
(2)	未収金			26,071			
	未収金貸倒引当金			<u>△ 571</u>		<u>25,500</u>	
	流動資産合計						<u>2,028,233</u>
	資産合計						<u><u>10,927,766</u></u>

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債		<u>1,890,883</u>	
固定負債合計			<u>1,890,883</u>
4 流動負債			
(1) 企業債		224,342	
(2) 未払金		188,879	
(3) 引当金		3,302	
(4) その他流動負債		<u>500</u>	
流動負債合計			<u>417,023</u>
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		4,372,619	
(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△ 1,465,501</u>	
繰延収益合計			<u>2,907,118</u>
負債合計			<u><u>5,215,024</u></u>

資本の部

6 資本金			
(1) 資本金		<u>4,721,930</u>	
資本金合計			<u>4,721,930</u>
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額		4,758	
ロ その他資本剰余金		<u>29,759</u>	
資本剰余金合計			<u>34,517</u>
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金		4,900	
ロ 当年度未処分利益剰余金		<u>951,395</u>	
利益剰余金合計			<u>956,295</u>
剰余金合計			<u>990,812</u>
資本合計			<u>5,712,742</u>
負債資本合計			<u><u>10,927,766</u></u>

【注記】

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
建物	15年～60年
構築物	30年～50年
機械及び装置	10年～20年
車両運搬具	4年～5年
工具器具及び備品	3年～15年

(2) 無形固定資産

対象物なし

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

当市は退職手当組合に加入しており、その負担方法により引当金の計上の必要がない。

(2) 賞与引当金及び法定福利引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費（共済組合負担金）の支払に備えるため、当年度末における支払見込額に基づき、当年度の負担に属する額（翌年度6月に支払う期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費のうち、当年度12月～3月までの4カ月分の勤務実績相当分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に関する他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、64,848千円である。